

製品安全データシート

【製造者情報】

会社名 : 株式会社アサヒ産業
住所 (本社) : 東京都文京区本郷 3-4-5
(埼玉工場) : 埼玉県川口市朝日 4-21-62
担当部門 : 品質管理部
担当者 : 諸岡 厚志
電話番号 : 048-227-5121
FAX 番号 : 048-227-5122
緊急連絡先 : 同上

作成 平成26年10月6日

整理番号 : 18-2

【製品名】 商品名 : アクティヴブルーガasket FGK-111 (AG-02)
主な用途 : ダクトフランジ用ガasket (ノントルエン型)

【物質の特性】 単一製品・混合物の区分 : 混合物
化学名 基本材料 : エチレン酢酸ビニル共重合体発泡体
簡易粘着部分 : アクリル樹脂系粘着剤
剥離紙 : ポリエチレン及びシリコン皮膜紙
科学分類 基本材料 : オレフィン系プラスチック発泡体

主要原料の添加物及び残留物

基本材料部分

成分および含有量

主要原料 : エチレン酢酸ビニル共重合体 < 43%
CAS No : 24937-78-8
難燃剤 : 有機系難燃剤 < 12%
CAS No : 1163-19-5
難燃剤 : 無機系難燃剤 > 45%
CAS No : 1309-64-4
CAS No : 1309-42-8
発泡剤 : アゾジカルボンアミド < 3%
CAS No : 123-77-3
残留物 : ウラゾール < 4%
CAS No : 3232-84-6

残留物：ビウレア < 2%
CAS No：110-21-4

添加物：有機系添加物 < 2%
CAS No：80-43-3
CAS No：3290-92-4
CAS No：3006-86-8
CAS No：124-26-5

顔料：有機系または、無機系顔料 < 2%
CAS No：

簡易粘着部分

成分および含有量 {
アクリル樹脂系粘着剤：アクリル樹脂 41%
接着付与剤樹脂：アソシアネート 4%
酢酸エチル：CAS No, 141-78-6 21%
メチルシクロヘキサン：CAS No, 108-87-2 34%

剥離紙紙

成分および含有量 {
：セルロース繊維集合体 60.2%
CAS No：
ポリエチレン：低密度ポリエチレン 38.5%
CAS No：9002-88-4
シリコーン：珪素化合物 1.3%
CAS No：

【危険有害性の分類】

基本材料部分

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 基本材料・・消防法に基づく火災予防条例の「特殊可燃物」に該当する。
有害性 : 剥離紙・・燃焼・熱分解により、CO₂、COを発生することがあるので、注意する。
環境影響 : 該当しない。

簡易接着部分

分類の名称 : 引火性液体、急性毒性物質、そのほかの有害性物質
危険性 : 揮発性、引火性の強い有機溶剤を使用した粘調液体で常温で蒸気を発散、発散した蒸気は空気より重く低いとこ

	ろに滞留し、空気と一定の割合で混合されると爆発性混合ガスになる。
有害性	: 蒸気は、目、鼻、喉を刺激することがある。有機溶剤中毒予防規則に従ってください。
環境影響	: 知見無し

【応急措置】

基本材料	: 適切な取扱いを行う限り人体に影響がでない。
簡易粘着部分	: 目に入った場合、こすらずに異物感がなくなるまで清水で、洗浄し必要に応じて、医者への審査を受ける。 : 皮膚に付着した場合、水又は微温湯で洗浄の後、石鹼でよく洗う。 : 多量に飲みこんだ場合は、吐かせた後、医師の手当てを受ける。 : 吸入した場合清浄な水でうがい、洗浄などを行い除去する（一般の異物と同様）。場合によっては、医師の診断を仰ぐ。

【火災時の措置】	消火方法	: 空気呼吸器を着用して消化に当たる。 また、粘着剤部分は、延焼し易いので、火元への供給を断ち風上より消火活動を行う。
	消化剤	: 散水、ドライケミカル、泡、炭酸ガス。 ※消化時、有毒性ガスの発生のため、自給式の呼吸装置が望ましい。

【漏出時の措置】	: 包装（梱包）が破損して簡易粘着部分が露出または、放出等した場合には元の包装に戻し、破損部分を粘着テープで補修するか、または同等の再包装を行なう。但し、措置する際に溶剤の吸引を避けるため「暴露防止措置」の保護具を装着すること。
----------	--

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い	: 取り扱いは、火気厳禁とし、通風、換気をよくし発散を出来るだけ抑え作業環境を許容濃度以下に保つよう努めること。 : 取り扱いは、保護具（ゴム手袋・保護めがね・保護マスク・安全靴・作業着など）を着用すること。 : 消防法、労働安全衛生法など、関連法令の定めるところに従うこと。 : 雨水などがかからないように保管をして下さい。
-----	--

製品 : 取扱い場所周辺の火気使用を禁止し、静電気、衝撃火花などによる着火源が生じないように注意をする。
: 直接口に入れたりしない。
: 摩擦などによる静電気ショックや静電気障害に注意する。
: 輸送あるいは保管時、荷崩れ防止策を講じるようにする。多段に積むと荷崩れを起こしやすく、思わぬ怪我をする事がある。

【保管】 : 直射日光、水漏れ、急激な温度変化を避け、火気源の無い場所に保管する。
: 一定のきめられた場所に保管する。
: 雨、風の当たらないところに保管する。梱包の破れなどによる、製品の飛散を防止する。

【曝露防止措置】

管理濃度(アクリル樹脂系粘着剤)

	: 酢酸エチル	400ppm
許容濃度 (日本産業衛生学会)	: 酢酸エチル	200ppm(720mg/m ³)
ACGIH	: 酢酸ビニルモノマー	10ppm(35mg/m ³)
	: 酢酸エチル	400ppm(1440mg/m ³)

【物理／化学的性質及び危険性情報】

基本材料部分

外観	: 柔らかい個体
揮発性	: 無し
溶解度	: 水にほとんど溶けない
腐食性	: 無し
臭気	: かすかなアンモニア臭
沸点	: 該当しない
凝固点	: 該当しない
見掛け密度	: 35 (kg/m ³) 以上 60 (kg/m ³) 以下
蒸気圧	: 該当しない
蒸気密度	: 該当しない
Ph	: 該当しない

簡易粘着部分

外観	: 淡黄色透明
蒸気圧	: 95mmHg (25℃)・・・酢酸エチル
沸点	: 77.1℃・・・酢酸エチル
溶解度	: 水に溶けない

【有害性情報】

基本材料部分

有害分解生成物：データなし

有害な重合反応：知見無し

簡易粘着部分

急逝毒性：LD ₅₀	(経口) ラット	2920mg/kg	(酢酸ビニルモノマー)
：LC ₅₀	(吸入) ラット	11400mg/m ³ /4H	酢酸ビニルモノマー)
：LD ₅₀	(皮膚) ラビット	2335mg/kg	(酢酸ビニルモノマー)
：LD ₅₀	(経口) ラット	5620mg/kg	(酢酸エチル)
：LC ₅₀	(吸入) ラット	200000mg/m ³	(酢酸エチル)
：LD ₅₀	(皮膚) ラビット	>20m l /kg	(酢酸エチル)
：LD ₅₀	(経口) ラット	2200mg/kg	(メチルシクロヘキサン)

刺激性：目・鼻・喉を刺激します。

変異原性：含有する酢酸ビニルモノマーは、変異原性有り。(人遺伝子へ、影響する可能性有り)

【環境影響情報】

分離性	：知見なし
残留性・分離性	：知見無し
蓄積性	：知見なし
魚毒性	：TLm ₄₈ メダカ 5ppm (メチルシクロヘキサン) ：TLm ₉₆ コイ 530ppm (酢酸エチル)
その他	：知見無し

【廃棄上の注意】

- ：廃棄する場合は、周辺に飛散しないように注意し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）の区分に従って処分すること。
- ：公認の産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合は、その団体に委託して処理する事も出来る。

【輸送上の注意】

- ：輸送中に包装などが破損した場合は、製品の飛散がないようにする。
- ：転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を行う。

【適用法令】

基本材料

東京都火災予防例第 34 条

簡易粘着部分

消防法（危険物第四類第一石油類）
安衛法有機溶剤中毒予防規則（第 2 種有機溶剤）

安衛法 57 条表示物質、安衛法施行令第一危険物
労働省平成 9 年指針告示 7 号物質

【記載内容の取扱い】 記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な場合には、用途・用法に適した安全対策を施してご利用ください。

【その他】（記載内容の問い合わせ先、引用文献など）

火災防止の手引き「ウレタンフォーム工業会発行」
化学物質の危険、有害便覧（中央災害防止協会編）
産業中毒便覧（医歯薬出版）
Registry of Toxic Effects of Chemical Substances
危険物船舶運送及び貯蔵規制化審査
既存化学物質ハンドブック
株式会社 住化分析センター他、研究報告
厚生省環境衛生局 食品化学化編（講談社）
作業環境評価基準・労働安全衛生広報（95.5.15）
労働省平成 9 年指針告示 7 号